

昭和写真の1945~1989

平成19年度 東京都写真美術館収蔵展

SHOWA: Photography 1945-1989 [Part4] From the Oil Shock to the Bubble

【第4部】オイルショックからバブルへ



貧しくあっても希望と躍動にみちた「昭和30年代」を中心とし、太平洋戦争が終わった1945（昭和20）年代から昭和が終わった1989（昭和64）年までを時代の軸として、写真家の鋭い現実認識と多彩な表現意欲によって記録・表現された戦後の「昭和」を、東京都写真美術館のコレクションによって、4つのパートに分けて展開いたします。

その第4部は「オイルショックからバブルへ」と題して、昭和30年代以降から平成と元号が変わる時期までに撮影された写真を紹介します。経済の低成長からバブルへ突入したこの時代は、伝統的な地域社会や家庭が崩壊し、個人主義が蔓延した時期でした。写真家たちが、自らの内面を見つめながら、社会が孕む問題をどのように表現したかを、それぞれの写真表現から読みとることができるよう。本展を通して「昭和」という時代が何であったのか、平成の今、私たちが見失っている何かを再発見できるに違いありません。



【関連イベント】

連続講座「昭和の写真史 第4回」『写真装置』をめぐって 10月26日（金）18:30～20:00

講師＝大島 洋（写真家・九州産業大学教授）

会場＝1階創作室 定員＝40名 当日先着順

参加費＝無料（ただし、新潮社とんぼの本「昭和の風景」を講読料として使用します。）

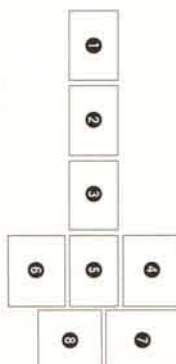
「フロアレクチャー」

会期中、毎月第2・第4金曜11:00より担当学芸員による展示解説を行います。

（展覧会チケットをお持ちの方はどなたでも参加いただけます）

東京都写真美術館 www.syabi.com 3F

〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内 TEL.03-3280-0099



- 1 川田喜久治 昭和最後の太陽 「空と夢より」 昭和64(1989)年
- 2 森山大道 「光と影」より 昭和56(1981)年
- 3 宮本隆司 読者の肖像展覧会「アヴァン・ガルド」展覧 「建築の展示録」より 昭和60(1985)年
- 4 石内 都 「APARTMENT」より 昭和52-53(1977-1978)年
- 5 山内道雄 新宿区歌舞伎町 1984 「東京より」 昭和59(1984)年
- 6 伊奈英次 文芸区 後楽園 1982 「IN TOKYO」より 昭和57(1982)年
- 7 渡辺謙二 「東武島一帯で見た島の風景」より 昭和60(1985)年
- 8 渡辺謙二 「東武の街」より 昭和54(1979)年

新潮社刊(とんぼの本)『昭和の風景 東京都写真美術館展』

ASIN: 2008-258270 (ISBN: 48125181)

ミュージアムショップ & 全国書店にて発売

昭和写真の1945~1989

平成19年度 東京都写真美術館収蔵展

SHOWA: Photography 1945-1989 [Part4] From the Oil Shock to the Bubble

【第4部】オイルショックからバブルへ



山内道雄 東京 阿佐ヶ谷 1985年8月『雨より 昭和60(1985)年』

2007年10月20日(土)~12月9日(日)
東京都写真美術館3階展示室

開館時間＝10:00～18:00(木・金は20:00まで)入館は閉館30分前まで
休館日＝月曜日(ただし祝日は開館、翌火曜日は休館)
観覧料＝一般500(400)円／学生400(320)円／中高生・65歳以上250(200)円

※()は20名以上の団体料金 ※小学生以下、障害をお持ちの方とその介護者は無料
※第3水曜日に観覧する65歳以上は無料 ※東京都写真美術館友の会会員は無料

主催＝東京都 東京都写真美術館 協賛＝凸版印刷株式会社
協力＝恵比寿ガーデンプレイス株式会社／フォト・ギャラリー・インターナショナル／新潮社

www.syabi.com